

文字でみる若者言葉
—インドネシアの Bahasa Alay を題材として—

井上和美

(Kazumi Inoue)

Dosen Fakultas Sastra Program Studi Sastra Jepang
Universitas Dr. Soetomo
kazumin.96024@gmail.com

Abstrak

Sejak bulan Mei tahun 2012 hingga bulan Februari tahun 2013, peneliti belajar di Universitas Dr. Soetomo Surabaya, Indonesia. Selama di Surabaya sering kali anak muda di sana berbicara menggunakan *bahasa gaul* baik di mall, kampus, dan sebagainya. Selain itu, peneliti juga sering mendengar di sinetron atau film di sana. Tayangan televisi untuk kalangan anak muda misalnya sinetron, film, animasi dan sebagainya sering memakai bahasa gaul agar dapat menarik hati anak muda. Bahasa yang digunakan tersebut tidak sama dengan bahasa Indonesia resmi yang peneliti pelajari di kuliah. Namun, jika berbicara dengan teman-teman di sana, peneliti lebih banyak menggunakan bahasa gaul daripada bahasa Indonesia resmi.

Belakangan ini seseorang dapat berkomunikasi melalui internet dan SMS. Setelah internet berkembang pesat, banyak orang menjadi tergantung dengan internet. Kalau tidak ada di kehidupan ini, niscaya apa saja bakal cukup sulit untuk dilakukan. Setelah internet berkembang, banyak bermunculan bahasa gaul, salah satunya *bahasa alay*. Banyak anak muda mengirim SMS atau email dengan menggunakan kalimat yang huruf dan angkanya dicampur-campur. Di penelitian ini, peneliti membahas *bahasa gaul* di Indonesia terutama *bahasa alay* dan juga menjelaskan masalah lingkungan anak muda Indonesia yang berkaitan dengan *bahasa alay* yang digunakan. Selain *bahasa alay*, Indonesia mempunyai banyak bahasa daerah sendiri-sendiri dan memiliki tingkatan bahasa mulai dari *halus* dan *kasar*. Peneliti sering mendengar dan berkomunikasi menggunakan *bahasa daerah* Surabaya yaitu *bahasa Jawa*. Biasanya mereka menggunakan bahasa Indonesia dan bahasa Jawa di kesehariannya. Awalnya peneliti tidak dapat membedakan kedua bahasa tersebut, dan seringkali bingung saat mendengar percakapan sehari-hari mereka, karena bahasanya dicampur-campur. Tetapi lama-kelamaan peneliti dapat membedakan 2 bahasa tersebut bahkan dapat memahami artinya, meskipun masih belum lancar berbicara menggunakan bahasa Jawa.

Kata kunci: anak muda, *bahasa alay*, *bahasa gaul*, komunikasi

第1章 インドネシアの言語環境

第1節 インドネシアの地理と言語の関係性

われわれは日々、言語という道具を使ってほかの人間と意思疎通を交わしている。また言語は、国や地域によって異なるため、われわれは多くの言語環境のもとで生活をしているといえる。つまり、言語というものは人びとが生活する上で欠かせないものである。上述のように、言語は国や地域によって異なるが、本論文において筆者は、多くの言語が存在するインドネシアの若者言葉である Bahasa Alay (バハサ・アライ/バハサ・アレイ)を題材としたい。

まずはじめに、インドネシアの言語環境について述べておきたい。。インドネシアの言語は、大きく2種類に分けることができる。すなわち、インドネシア語標準変種 (Bahasa Indonesia yang Baik dan Benar、読み:バハサ・インドネシア・バイク・ダン・ブナール)と、口語変種である。インドネシア語標準変種は、国が定めている標準かつ正規のインドネシア語のことである。インドネシアの国語である Bahasa Indonesia (バハサ・

インドネシア)はインドネシア語標準変種の類である。次に口語変種とは、通商言語や地方語のことを指す。インドネシアに存在する地方語は、2011年のデータによると719である[内海(2011):234]。中でも特に使用人口が多い言語は、ジャワ語 (Bahasa Jawa、読み:バハサ・ジャワ)である。ジャワ語は主に中部ジャワ州と東ジャワ州で使用されている地方語である。また、地方語の中には、一家族でしか使用されていない言語も存在する。そのため、地方語が衰退している現状にある。

第2節 家庭における言語環境

インドネシア人の中には、地方語だけを話しつつ日々の生活を送っている者もいる。彼らは国語であるインドネシア語が話せない。この現象は特に高齢者に多い。高齢者のほかには、家庭環境により学校にいけない子どもたちもインドネシア語が話せず、地域語だけを使用して生活している。日本と同じようにインドネシアも小学校と中学校の9年間を義務教育とされているが、貧富の差が激しい同国においては就学できな

い子どもたちもいる。インドネシアでは就学と同時にインドネシア語を学校教育の場で学習する。家庭では主に地域語を話すため、就学前までは正規のインドネシア語を話せない、あるいはまったくインドネシア語が話せない子どももいる。しかし、近年ではそれが逆行している傾向にあるといえる。すなわちインドネシア語を話せる未就学児が増えている。その理由の一つは、全国ネットのテレビ番組で頻繁にインドネシア語を耳にすることである。アニメや子ども向けの番組は主にインドネシア語を使用している。二つ目は、親が子どもの前で地域語を使用せず、インドネシア語を使用して就学前から敢えてインドネシア語を習得させるという傾向にあることである。上述の地方語が衰退している現状にあるのは、これらのことが起因しているといえよう。インドネシア語には敬語や尊敬語がほとんど存在しないため、地域語よりも学びやすいという点も一つの理由と考えられる。たとえばジャワ語の場合、インドネシア語と違い敬語や尊敬語が存在する。日本語にも存在するが、ジャワ語の尊敬語の種類は様

ざまあり、親に対しても尊敬語を使用するというのが本来のジャワ語である。しかし最近のジャワ民族の若者は、仲間内で使用するジャワ語しか話せず、ジャワの敬語や尊敬語が話せない者が多い。そのため、親や先生に対してはインドネシア語を使用し、ジャワ語は仲間内でしか使用しない者もいる。

第2章 さまざまな場面におけるインドネシア語

第1節 インドネシア語の種類

第1章でも述べたように、インドネシアの国語であるインドネシア語には、インドネシア語標準変種、すなわち標準インドネシア語と、非標準インドネシア語が存在する。標準インドネシア語は Bahasa Indonesia Baku (バハサ・インドネシア・バク) とよばれる。Bahasa Indonesia Baku 以外にインドネシアに存在する言語として、Bahasa Gaul (バハサ・ガウル、意味：若者言葉)、Bahasa Lisan (バハサ・リサン、意味：話し言葉)、Bahasa Tulisan (バハサ・トゥリサン、意味：書き言葉)、Bahasa Sehari-hari (バハサ・スハリ・ハリ、意味：日常語)

などがある。たとえば、標準インドネシア語で「Capai(チャパイ、意味:疲れる)」という単語があるが、日常会話では「Cape(チャペ)」または「Capek(チャペック)」と言い換えられることが多い。このような現象は日本語の場合でも例示できる。例えば、日本語で例を挙げると、標準日本語の「とても」という単語が、日常会話では「めっちゃ」や「むっちゃ」と言い換えられる。このように、われわれの使用する言語には標準語と非標準語が存在し、それぞれの場所やシチュエーションによって使い分けられている。

第2節 インドネシアの若者言葉

本論文のタイトルにもある Bahasa Alay は、Bahasa Gaul の一種である。Bahasa Gaul は日本語でいうところの「若者言葉」にあたる。もともと若者言葉とは、仲間意識を高めるために作られた言葉である。ここで、若者言葉の定義を明確にしておきたい。

若者言葉とは、中学生から三十歳前後の若い男女が仲間内で娯楽・会話促進・連帯・イメージ伝達・隠蔽・緩衝・浄化などのために使う、規範から自由と遊びを特徴

に持つ特有の語や言い回しである[米川(2006):20]。

つまり、若者言葉とは、仲間内といった狭い範囲で使用される娯楽を目的としたウチ言葉である。それと同時に仲間意識を高める、深めることを目的とする言葉であるといえる。

ここでインドネシアにおけるいくつかの若者言葉の単語例を挙げることにしたい。ここで挙げる単語は、若者言葉が人びとの間に浸透してきた頃に生まれたものである¹⁾。

●「nih(ニー)」

この言葉は、現在でも頻繁に使用される若者言葉の一つである。Diran というある一人の男子学生が、テレビでみた歌手の言葉を真似たことが語源とされる。その歌手がある単語を発した際に、彼が「nih」と聞き間違えたことから世に広まった。この単語は主に、文章の意味をより強調させる役割をもち、文末に使用される。たとえば、“Saya mau berbelanja. (私は買い物がしたい。)”と

¹⁾ここでの単語例は[Inoue(2012)]による。

いう文章の場合、「nih」を使用すると、“Saya mau berbelanja nih. (私は買い物が見たいんだよ。)”となる。

●「nek(ネツ)」

インドネシア語で、おばあさんを nenek(ネネツ)という。この「nek」という言葉は、おばあさんのことである。言葉が話すことが不自由なある一人の男性が、彼のおばあさんと呼ぶときに「Nek」と呼んだことがきっかけで広まった。

●「jayus(ジャユス)」

「Jayus」とは、もともと Herman Setiabudhi という男子中学生の父親の名である。彼はいつもふざけたことを発言したり、人から不思議がられるような行動をとることが好きな子だった。しかし、周りの友だちはそのような彼の行動に飽き果てた末、彼のことを jayus と呼んだのである。その後、つまらないことやくだらないことを発言した者に対して“jayus”と呼ぶようになったのである。

以上の例示以外にも、若者言葉にはさまざまな単語や表現が存在する。若者言葉は、仲間意識を高めるため、ま

た言語の使用を娯楽目的としているために使用されると上述したが、そういった言葉が次々と誕生し、中にはそれぞれの地方または、村でしか使用されない言葉も誕生した。特に、インドネシアにおいては地方語が存在するため、地方語を元にした若者言葉も存在する。中部ジャワに位置するスマラン(Semerang)では、単語を逆さ読みして会話をすることが流行した。たとえば、saya(サヤ、意味:私)を ayas と読み、makan(マカン、意味:食べる)を nakam と読む。このように、単語を逆さ読みすることで会話にちょっとした遊び心を取り入れているのである。

第3節 インターネットの普及と若者言葉の変化

2000年代に SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)が誕生してからは、ますますインターネットの使用が活発化された[原田(2007):46]。最近では、facebook²⁾や twitter³⁾といった SNS の

²⁾全世界で月間10億人が利用する巨大ソーシャルネットワークサービス(2012年9月時点)[アライドアーキテクツ(2013):21]。

³⁾ツイートとよばれる140文字のメッセージから成り立

利用が目立っている。特にインドネシアの facebook のユーザー数は、アメリカ(1億 5,928 万人)、ブラジル(7,176 万人)、インド(6,428 万人)に次ぐ世界第4位で、4,797 万人のユーザー数を誇る。参考までに付録資料として「世界 40 カ国の facebook 人口推移」を付した。同表からみても分かるように、東南アジア地域ではシンガポール以外の国で facebook 利用者数が増加している傾向にある。やはり経済成長が目立つ東南アジアの国ぐにの中において、インターネットの普及もますます活性化されている。インドネシアは、東南アジアで facebook 利用者がトップであり、人口比率からみても日本よりも利用者が多いことがうかがえる。

また、2012 年6月中に調査された、簡易ブログ・twitter でのつぶやき数(ツイート数)のもっとも多い都市として、インドネシアの首都ジャカルタが挙がり、世界一となった[朝倉(2012)]。

つ情報ネットワークのこと[Twitter(2013)]。

第3章 「“話す”若者言葉」—Bahasa Prokem の誕生

第1節 Bahasa Prokem の成立起源とその背景

インドネシアで最初に誕生した若者言葉は、Bahasa Prokem(バハサ・プロケム)である。Bahasa Prokem の名前は Premen[「ヤンキー」の意]に由来する[舟田(1992):21]。この若者言葉は、1950 年代に犯罪者たちによって作り出された言葉である。元々は犯罪者たちが、監獄の中で周囲に会話内容を知られないようにするために使用していた言葉である。すなわち、監獄内で使用されていた言葉が監獄外にまで広まり、やがて“一般化”され、若者言葉となった。Bahasa Prokem が一般に広まったのは 1978 年頃である。主に、ジャカルタの若者を中心に使用されるようになった。

犯罪者から一般の若者へと Bahasa Prokem が広まった背景には、いくつかの理由が存在する。一つ目は、麻薬常習者の若者が路上を徘徊し、一般の学生と関わる機会が多くなったとされることである。インドネシアではシンナーは

ペンキ塗りによく使用されるため、最も安くかつ、若者でも簡単に手に入れることができる。そのため、シンナーをはじめとする薬物を使用する若者が多い。麻薬常習犯である若者は自らが監獄に入獄したことがある者もいるため、そこで犯罪者たちの言葉を耳にして、やがては監獄外で使用された。またこういった若者は、監獄にいた犯罪者との関わりが他の若者に比べて密接である。二つ目は、1970年代頃から若者の交通手段が自家用車からバスや電車へと変化したため、多くの若者が同年代の者に関わる機会が多くなったといえることによる。そのため、監獄内で犯罪者だけに使用されていた言葉が一般人、特に若者を中心に使用されるようになった。

第2節 Bahasa Prokem の規則性

Bahasa Prokem はいくつかの規則性をもつ。まずはいくつかの規則性を挙げ、その例をまとめておきたい。

1、語形変化

a. 単語のアルファベットを逆さ読みする例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|-------------|-----|-------------|
| アッ aku | 僕、私 | ウカ uka |
| マイン main | 遊ぶ | ニアム niam |

b. 音節で区切って語順を入れ替えて読む例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|---------------|------|---------------|
| ビキン bikin | 作る | キビン kibin |
| ヒラン hilang | なくなる | リアン li'ang |

(1つ目と2つ目の音節のそれぞれの最初の子音を入れ替えて読む。また、最初の文字がhから始まる単語は、「'」に変換される。)

c. 最初の子音が母音の後ろに移動する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|--------------|----|---------------|
| ウマス emas | 金 | ムアス meas |
| ウタン utang | 借金 | トゥアン tuang |

d. 2音節から成る単語の1音節目と2音節目を入れ替えて読む例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|--------------|----|--------------|
| ブルギ pergi | 行く | ギブル giper |

e. 2音節目の子音が語頭に移動し、鼻音が「j」に変化する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|----------------|----|-----------------|
| アンジン anjing | 犬 | ジャジン ja'jing |
| ウンスル unsur | 要素 | スウル su'ur |

(最後の母音から後ろの文字をすべて切り捨て、2音節目の最初の文字の後ろに“ok”を入れる。ただし、2音節からなる単語の場合は一番目の音節の最初の文字の後ろに“ok”を入れる。)

2、文字を挿入

a. “ok”を挿入する例 (1)

| 単語 | 意味 | Prokem |
|------------------|---------------|--------------------|
| ババツ bapak | 男性に対する敬称、お父さん | ボカツツ bokap |
| ブギトゥ begitu | そのように、そのよう | ブゴキツツ begokit |
| チュンブル cemburu | 嫉妬する | チュンボクル cembokur |
| ルマリ lemari | 棚 | ルモカル lemokar |
| ブレメン premen | ヤンキー | プロクテム prokem |
| ルマー rumah | 家 | ロクム rokum |

b. “ok”を挿入する例 (2)

(e.の例とは違い、最後の文字を切り捨てない、母音に変化する、“h”を消す、子音に変化する、といった例である。)

| 単語 | 意味 | Prokem |
|---------------|------|------------------|
| ブラット berat | 重い | プロカット berokat |
| コタ kota | 町 | コカット kokat |
| リハット lihat | 見る | ロキット lokit |
| トゥジュ tujuh | 数字の7 | トクツ tokud |

c. “ok”を挿入する例 (3)

| 単語 | 意味 | Prokem |
|--------------|-----|--------------|
| マカン makan | 食べる | コマツ komak |

(“ok”挿入後、子音を入れ替える。)

d. “ok”を挿入する例(4)

| 単語 | 意味 | Prokem |
|----------------|------|--------------|
| リブット ribut | 騒がしい | ボキル bokir |
| ウンパット empat | 数字の4 | トカッ tokap |

(2音節からなる子音を入れ替えた後、“ok”を挿入する。)

e. 子音の後ろに“in”を挿入する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|----------------|------|----------------------|
| チェウエツ cewek | 女 | チ.ネウイネ cinewine |
| ペレッ perek | 不良女子 | ピ.ネリ.ネツ pinerinek |

(ホモセクシャルの間で使用されていた

Bahasa Prokem は、“in”を挿入する。)

f. “ong”を挿入する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|----------------|-------|--------------------|
| バンチ banci | おかま | bencong (ブンチョン) |
| najis (ナジス) | 不浄のもの | ネ.ジョン nejong |

(最初の母音を“e”が変化し、挿入した文字の次の母音からすべて切り捨て、“ong”を挿入する。)

g. “ark”を挿入する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|--------------|------|-------------------|
| ボカッ bokap | 父親 | ボカルカッ bokarkap |
| コピ kopi | コーヒー | コバルキ koparki |

(主に女子の間で使用されていた Bahasa Prokem であり、2音節目の最初の子音の後ろに“ark”を挿入する。)

h. “si”を挿入する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|-----------------|----|-------------------|
| パンタット pantat | 尻 | タツシバン tatsipan |
| トケット toket | 乳房 | ケツシト ketsito |

(2音節からなる単語の音節の順番を入れ替え、“si”を挿入して2音節を繋げる。)

i. “nang”, “ning”, “nung”を挿入する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|---------------|------|-----------------------|
| ビス bisa | ～できる | ウサビナン usabinang |
| ペレック perek | 不良女子 | ウレックベナン urekpenang |

(2音節からなる単語の音節の順番を入れ替えた後、語頭に“u”を挿入し、母音応じて“nang”、“ning”、“nung”を挿入する。)

第3節 借用語からの Bahasa Prokem

Bahasa Prokem にはその他にも、外来語をそのまま借用して Bahasa Prokem の単語となったものもある。その例を下にまとめた。

1、英語からの借用語

| 単語 | 意味 | Prokem |
|----------------|-----------|------------------|
| ハミル hamil | 妊娠する | double body |
| マンデイ mandi | 沐浴する | Sower |
| マテイ mati | 死ぬ | Game |
| ウラカン urakan | がさつな、無軌道な | brong (bronx から) |

2、ジャワ語からの借用語

| 単語 | 意味 | Prokem |
|-------------------|-----|----------------|
| ベバル bebal | 愚鈍な | ブロンゴ plongo |
| ムナンギス menangis | 泣く | メウエック mewek |
| スンディリ sendiri | 一人 | デウエック dewek |

3、元の単語の音を変える例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|------------------|-------|----------------|
| バウタヒ Bau tahi | 糞の臭い | ボタイ botay |
| ジジック jijik | ぞっとする | ジジヤエ Jija'e |

4、元の単語を省略する例

| 単語 | 意味 | Prokem |
|------------------|-----|------------|
| アンブロップ amplop | 封筒 | アンブ amp |
| チャンブル campur | 混ぜる | チャム cam |

| | | |
|----------------------------------|--------|----------------|
| カントン kantong クリン kering | お金がない | カンクル kanker |
| オバット ビウス obat bius | 麻酔薬、麻薬 | ボ bo |

それぞれの例をみると、同じ単語がいくつか出現している。Bahasa Prokem の特徴として挙げられることは、一つの単語にいくつものパターンが存在するということである。たとえば、bapak という単語は、bokap や bokarkap に言い換えられる。これらは年齢や地域、性別によって使い分けられる。また、監獄内で使用された言葉が後に prokem として世に広まったことから、下世話の単語が多く存在する。

第4節 “話す”若者言葉

若者言葉が誕生してから人びとは、日々の生活の中でそれを頻繁に使用するようになった。Bahasa Prokem が若者の間で流行するようになってから、若者は Bahasa Prokem を「話す」ことに、かっこよさを感じていたのだろう。他人に知られないことを目的として作り出された Bahasa Prokem は、仲間意識を高める役割を果たしている。Bahasa Prokem を知らない他人からすれば、何

を言っているのかさっぱり理解できず、それはまるで母語とは別の外国語のように聞こえるかもしれない。Bahasa Prokem の使用者は、そういった他人の困り果てた姿をみて、自分たちにしか話せない特別な言葉として捉えているともいえよう。

第4章 「“みる”若者言葉」—Bahasa Alay の誕生

第1節 Bahasa Alay の語源

第3章ではインドネシアで最初に誕生した若者言葉である Bahasa Prokem について明確にしたが、本章では主にインターネットや SMS で使用される若者言葉としての Bahasa Alay について取り上げることとしたい

Bahasa Alay について述べる前にまず、Alay の意味を明確にしておきたい。

Alay secara harfiah berasal dari kata “a” dan “lay” yang merupakan akronim dari anak layangan, yang notabene-nya dekil (berkulit hitam kepanasan) dan berambut pirang matahari (rambut merah kepanasan)[Ayu(2011):13].

(訳: Alay とは、anak(ア Nack、意味:子ども)と layangan(ラヤガン、意味:凧)の二単語からなる省略語である。この言葉は、

肌の色が日焼けすること(日光を浴びたことにより日焼けしたことを指す)や、赤髪のこと(染色したわけではなく、日光を浴びたことにより自然と赤髪になったことを指す)が語源とされている。)

上掲の文章を解説しておく。Alay とは「いきすぎた若者」や「派手な若者」、または「めずらしい若者」と解釈することができる。それは、肌が黒い者や染色せずに日光を浴びたことにより自然と赤髪になった者が語源となっている、とされている。さらに、*ふ* という意味をもつ *layangan* という単語と関連しており、*ふ* 上げをして日光に当たったことにより肌が日焼けし、また髪色も自然と赤くなる、ということも語源とされている。これらの語源に基づき、現在では、染色した明るい髪色の者や、服装が派手な者などのことを、*alay* とよぶ。

ここでの「いきすぎた」や「派手な」、または「大げさな」という意味に該当するものは、言葉や服装、髪型などである。そこで本論稿では、「派手な言葉」にあたる Bahasa Alay について明確にしたい。ではどういった言葉が Bahasa Alay とよばれるのだろうか。

1. Menggunakan kata-kata dan ejaan yang nggak jelas atau nggak sesuai dengan EYD. Contoh yang biasa ditemui adalah kiriman SMS yang susah untuk dibaca karena gabungan antara karakter khusus, angka dan alphabet yang disingkat- singkat serta huruf capital tak beraturan kemudian digabung menjadi satu [Ayu(2011):14].

(訳: 正式でない綴りや文法を使用すること。たとえば、それらは SMS においてよくみかけられ、省略された数字やアルファベット、文字を規則性なくランダムに盛り込ませて文章を作り、読み手を困難に陥れることになる。)

2. Menggunakan “Nickname” yang susah dibaca. Nggak berani, malu atau dengan sengaja mengganti nama asli pemberian orang tua dengan nama baru atau nama lain seperti “GiGhI GoNdRonK” untuk misalnya nama asli adalah “Ginajar”. Menggunakan nama yang mengagung-agungkan diri sendiri, seperti: “princess cuTez, sHa luccU, tIkka cAntieqq, dsb [Ayu(2011):14].

(訳: 第一に、本名とは全く別の名前に変えてしまうこと。敢えて読解困難な名前の表記を使用し、自分自身の新しい名前を生み出す。たとえば、本名が “Ginajar” の場合、“GiGhI GoNdRonK” と表記される例が挙げられる。

第二に、自身を美化させる名前を使用すること。たとえば、[princess cuTez(princess cute), sHa(sha) luccU(lucu), tIkka(tikka), cAntieqq (cantik)] といった表記例がある。この表記例の場合、tIkka(Tikka) が本名

にあたり、英語の *princessa* や *cute*、またインドネシア語で美しいという意味にあたる *cantik* (チャンティック) や、おもしろいという意味にあたる *lucu* (ルチュ) を使用し、本名と盛り込ませている。)

Bahasa alay の起源については異なる多くの見解がある。2008 年頃から SMS 上で若者の間で使用されるようになったことが始まりだという捉え方もあれば、不良グループが悪戯をする際に、他人に知られないように暗号化された文字を使用したことが始まりだ、という解釈もある[Irini(2012)]。後者の解釈では、Bahasa Prokem が誕生したといわれる 1970 年代に Bahasa Alay が誕生した、とされる。またインドネシア語教育専門家の ウィスヌ・サソンコ (Wisnu Sasongko。以下、「ウィスヌ」と称する) は、1835 年には Bahasa Alay の原型がすでにあつた言及している [Hajingfai(2012)]。ウィスヌの解釈によれば、“*Anling Dharma*” という旧ジャワ語で執筆された小説の中で Bahasa Alay の原型が記されている、とある。その小説の中では“*ratu*” という単語が“*rotu*”と表記されている。旧ジャワ語に

は独自の文字が存在し、本来ならば“*Ra*”と“*Ta*”、そして子音を表す“*Wulu*”という読みの文字を使用しなければならない。しかしこの小説では、ジャワ語の読みである“*rotu*”(ジャワ語では *a* が *o* の発音になる)を使用している。上述のように、元の単語とは別の表記で書かれてあるため、ウィスヌはこれが Bahasa Alay の始まりではないかとの見解を述べている⁴⁾。

以上の見解のほかに、Bahasa Alay がインドネシアに浸透したのは、海外からの影響ではないかとも考えられている。それは以前、アメリカの新聞紙面において記号や文字を使用して書かれた記事があることによる [Saiful(2013)]。

上述のように Bahasa Alay の起源については種々の解釈がなされてはいるが、いずれにおいても現代のスタイルの Bahasa Alay が流行するようになったのは、facebook が活発化してからである。

⁴⁾ Wisnu sasongko が、2010 年にゴロンタロ州内のホテルで行われた言語研究報告会にて述べた。

第2節 さまざまな Bahasa Alay

Bahasa Alay は二つの特徴をもって
いると考えられる。一つは、元の単語と
は異なる読みや文字を使用すること
によって読み手を混乱に陥れること
である。もう一つは、各々が独自の
Bahasa Alay を創造することが可能
であることである。特定の規則性は
ないものの Bahasa Alay の使用
例を見てみると、使用される数字
やアルファベットはある程度決ま
っているように思われる。たとえば、
アルファベットの「A」は「4」、「s」
は「z」、「k」は「q」、「g」は「9」、
「i」は「^{エル}I」や「^{イウ}I」
にそれぞれ変換されている。そのほ
か「s」が「c」に変換される例があ
るが、これは英語の読みを真似て
いると考えられる。また「r」が「^{エル}r」
に変換される例は、双方の読みが
似ているからだと考えられる。

さらに、あるテキストによれば、
Bahasa Alay にはレベルが存在し、
使用する Bahasa Alay によってレ
ベル1～4に分けることができる
[Ayu(2011):17]。まず、レベル1
は数字を一切使用せず、大文字と
小文字を使って文章を作成すること
である。続いて

レベル2であるが、レベル1とそれ
ほどの大差はない。しかし、レベ
ル1よりは大きさに表記される。さ
らにレベル3に入り、ようやく数
字を使用するようになる。またレ
ベル4は数字に加え、記号を使用
するようになる。

以下にレベル1から4まで、それ
ぞれの Bahasa Alay の例をまと
めた。

表4—1 Bahasa Alay (レベル1) の表
記例

| インドネ シア語 | 意味 | Bahasa Alay |
|-------------------------------|------------------|----------------|
| Juga | ～も | jUga |
| pacar | 恋人 | PaCaL |
| diantarin (diantar kan) | 送っても らう | dianTeRin |
| makasih | ありがとう | maacIh |
| sungguh | 本当に | cunGguH |
| rahasia | 秘密、内 緒 | lahacia |
| cinta | 愛、愛す る | clnTa |
| sungguh | 本当に | cUngguh |
| Lagi apa? | 何してい るの | Pain? |
| cantik | かわい い、きれ い | cAnTlq |

([Ayu(2011)]に基づき筆者作成)

表4—2 Bahasa Alay(レベル2)の表

記例

| インドネシア語 | 意味 | Bahasa Alay |
|-----------------------|-----------|----------------|
| serius | 真剣な | cIyusSS |
| kenapa | なぜ | mIyaPahhh |
| sayang | 愛おしい | SaiAng, saianK |
| sok tau | 知ったかぶり | Sot0y |
| karena | なぜなら | coz |
| matematika | 数学 | mTemaTikh |
| pintar | かしこい、頭がいい | piNteRd |
| semangat | 頑張る | sEmaNga dTh |
| Hati-hati kalau malam | 夜は気を付けてね | TiTi KaMAI |
| Hati-hati di jalan | 気を付けてね | ttDj |

([Ayu(2011)])に基づき筆者作成

表4—3 Bahasa Alay(レベル3)の

表記例

| インドネシア語 | 意味 | Bahasa Alay |
|---------|-----|----------------------|
| sayang | 愛する | Ch4y4Nk |
| kamu | 君 | Qm, Qrm, qmyuh, Qmuh |
| mau | ～した | mW |

| | | |
|---------------------------|--------------|---------------------------|
| | い、ほしい | |
| apa | 何 | 4pH |
| aku | 私、僕 | 4q |
| saya | 私 | 54y4 |
| Jakarta | ジャカルタ | Jk4RT |
| pulang | 帰る | pU14N9 |
| alay | 大げさな | aL4y |
| banget | とても | b4n63t |
| susah | 難しい | 5u5ah |
| jadul (zaman dulu) | 昔 | 24dul |
| ya | はい | y4, z4 |
| sms | sms | zmz, 2m2 |
| teman | 友だち | tm3n |
| tidak enak | おいしくない | 24ck2 |
| boleh | ～してもよい | b0l3h |
| berdua | 二人で | b3rdu4 |
| Sama siapa? | 誰と一緒なの | sam4 514p4? |
| gak mau diganggu | 邪魔されたくない | 64k m4u d164n66u |
| antar jemput anak sekolah | 子どもの学校への送り迎え | 4ntar j3mput 4nak 53k0l4h |

([Ayu(2011)])に基づき筆者作成

表4—4 Bahasa Alay (レベル4)の
表記例

| インドネシア語 | 意味 | Bahasa Alay |
|--------------|----------|-----------------|
| Bahasa Alay | バハサ・アライ | bH5 a aLLa!! |
| gini(begini) | このように | gN!! |
| pusing | めまいがする | pUs !nK |
| aja(saja) | ～だけ | @j |
| mau | ～したい、ほしい | w m@ |
| sayang | 愛おしい | Z@ yAN99 |
| namaku | 私の名前 | nm Aquw |
| di | ～で、～に | d! |
| hpku | 私の携帯電話 | Hp 9 |
| minta | お願いする、頼む | W!nt@ |

([Ayu(2011)])に基づき筆者作成)

以上がレベル1～4の Bahasa Alay である。また、Bahasa Alay が「遊び心」として使用されている例がある。*Hand Book 4LAY*[Ayu(2011)]では、日本語に似ているといわれるインドネシア語の俗語の例が、Bahasa

Alay 表記で挙げられている。それらを以下にまとめた。

表4—5 Bahasa Alay による俗語の表記例

| | |
|---|-----------|
| kurabA SakuMu (kuraba sakumu) | 泥棒 |
| Nikita sukanarI (nikita sukanari) | クラブの女ダンサー |
| 5uk4bawa S4yuri (sukabawa sayuri) | 八百屋さん |
| Kanj1 K1t4k45i (kanji kitakasi) | 製粉業者 |
| 54t3mur4 0k3 (satemura oke) | 焼き鳥屋 |

([Ayu(2011)])に基づき筆者作成)

第3節 “みる”若者言葉—日本のギャル文字と Bahasa Alay

Bahasa Alay は SMS (ショート・メッセージ・サービス) や SNS などで使用され、いわば“みる”若者言葉である。それは第3章で述べた“話す”若者言葉としての Bahasa Prokem とは異なっているといえよう。アルファベットに代わって数字や記号を使用することは“みる”若者言葉の特徴ではないかと考える。携帯電話やインターネットが普及すると同時に、若者言葉においても、インターネ

ット上や、SMS で使用される若者言葉が誕生した。それは日本においてもみられ、携帯電話の普及後に流行した「ギャル文字」が Bahasa Alay と類似している部分がある。日本においてギャル文字がブームしたのは、2001 年～2005 年だったとされる[佐藤(2013):58]。ギャル文字特徴は、それぞれの文字と類似している別の文字を使用することである。そのため、小文字のひらがなを使用したり、カタカナや数字、記号を盛り込ませて文章を作るため、非常に Bahasa Alay と似ているといえよう。ギャル文字は、携帯電話の中に最初から付属されてある文字では物足りないと感じた女子たちが、自ら創造したものである。彼女たちは小文字や数字、記号を用いて、それぞれのひらがな、またはカタカナに類似した「新しい文字」を作り上げた。たとえば、い(イ)は「レ`」と表記するほか、お(オ)は「す`」「よ>」「オ」、さらに、は(ハ)は「よ」「よ」「レよ」「レま」「/」と表記する。なるべく同じ文字を使わずにギャル文字を作ろうと考えた彼女たちは、半角ローマ字を全角ローマ字に変えるほか、違う類似の文字や記

号を用いるなどして、つまらなさをなくしている。

では、以下に Bahasa Alay を使用した例文とギャル文字を使用した例文を挙げて、それぞれの類似点を見ていきたい。

Bahasa Alay の例

“4q tqk kac!h T4u N0 Hp q yAAaa.”(Aku tak kasih tahu nomor hpku ya.)

“q w@kaN duLu @j 1Bh b4!k...”(Aku makan dulu saja lebih baik.)

“sEmaNgadTh beLajard bIaL piNteRd..HehEhE.”(Semangat belajar biar pintar.)

“OoHhh, mU mOw dTN9 k ciN! Y44.”(Oh, kamu mau datang ke sini ya.)

“W@DUhhH... q s4LaH tUkqN ahH.”(Waduh, aku salah bukan ahh.)

“t3mn mU d1@NTeL c!APaaa??”(Temanmu diantar siapa?)

ギャル文字の例

「す` (よㄣ~) (おはよ~)

「x-ール、届レ`τ る??」(メール届いてる?)

「`c`うUナニ σ?」(どうしたの?)

「≠ャル文字Uつ τ る?」(ギャル文字しってる?)

「レ`コ行レけるカ>ま+二教えτ↑」(いつ行けるかまた教えて)

「x了ト変エ†∞ω??」(メアド変えたん?)

上に例示したギャル文字の中には、元のひらがなやカタカナとなんとなく似ているものもあれば、読解困難なものまである。それらは彼女たちの間でしか分からない暗号のようなものであり、Bahasa Alayと同様、読み手を困難にさせるといった点がある。また、上述のギャル文字の例をみると、複数の文字を合わせて一つのひらがなやカタカナを表記している。

一方で、Bahasa Alay もそれぞれのアルファベットに類似した文字や記号、数字を用いて文章を作る。簡単に他人に読まれてしまっただけでは仲間意識の存在が薄まり、「仲間内でしか使用されない言葉」という意味がなくなる。仲間内でしか読めない暗号のような言葉を作りあげ若者は、自分たちにしか分からないという特別感や楽しさを感じる。

現在は、昔とは異なり「横書きの時代」といえるのではないだろうか。パソコンや携帯電話の文字は横書きで表記される。すでに述べたのように、二つ以上の文字から作り出されるギャル文字を携帯電話で打つことはとても合理的であるといえる。逆にいえば、横書きだか

らこそ、複数の文字を合わせたギャル文字が作り出された、とも考えられよう。Bahasa Alay においても、携帯電話やパソコンに元から付属されている記号を使用して新たな若者言葉が生み出されたことから、1970 年代に誕生した「“話す”若者言葉」である Bahasa Prokem とは、異なるものだといえよう。インターネット社会とよばれる現代だからこそ、携帯電話やパソコンを使用してインターネット、またはメールや SMS で「“みる”若者言葉」が誕生したといえる。

第5章 Bahasa Alay を取り巻く現状

第4章では「“みる”若者言葉の誕生」と題し、SNS や SMS で使用される、文字や記号を使用した若者言葉＝Bahasa Alay について明確にしたが、本章では、その Bahasa Alay がインドネシア社会においてどのような影響を与えているのかを明確にする。

SNS の活発化と共に、インドネシアにおける携帯電話の普及率は右肩上がりである。2007 年では普及率が 40.2%であったが、2011 年では 97.7%にまで上昇している[総務省(2012)]。

携帯電話加入者数は、2007 年で 93,387,000 人、2011 年では 236,799,000 人にまで達しており、2007 年時点では、携帯電話の所有者が人口の半数以下であったが、2008 年には半分以上の国民が所有している。携帯電話の普及と共に、facebook や twitter の利用者も増加し、やがて人びとは SNS 上で自分の心境や出来事を書き込むことが多くなったのである。特に facebook や twitter は自分の意志によって、他人からの閲覧範囲を設定できることから、知人以外の者もアクセスが可能である。そういった SNS 上で、Bahasa Alay を目にする機会が多い。その理由として、より多くの人から自分の書き込みに興味をもってもらうため、文字や記号を使用して書き込むようになったのではないかと考える。少し大げさな表現、なおかつ読解困難な書き込みをすることによって、興味を惹かせるのである。その結果、多くの若者が Bahasa Alay を使用することとなるが、それに伴う社会問題が起きているのが現状である。

インドネシアの新聞紙 *kompas* において、ある女子高校生についての記事が書かれてある。彼女は、同紙のインタビューにおいて以前、自らも Bahasa Alay の使用者であったと告白している [Cariline(2012)]。彼女は以前、Bahasa Alay を使用することにおもしろさを感じていたが、今では彼女や周りの友だちまでもが使用しなくなったと話す。彼女はインタビューで、「今は友だちとのやりとりで、インドネシア語を話すほうが好き」と答えている。今では、若者言葉が話すことが日常になっている。こうした現状が続くことによって、将来には母語であるインドネシア語を話すことができる若者がいなくなるのではないかと彼女は不安を抱いている。彼女は、最近ではインドネシア語の成績がほかの教科に比べて低いと自白している。インタビュー内で彼女は、Bahasa Alay の使用例を挙げながら、その“大げさな”若者言葉に対して失望感を抱いている。

すでに述べているが、Bahasa Alay の特徴は読解困難なことから、誰もが簡単に読むことができたり、文章の意味を理解できるものではない。そのこと

から、Bahasa Alay を使用することに対して「かっこいい」と思うようになるのである。そして、それを使用することによって仲間意識が高まり、グループの一員である存在感が示される。

また Bahasa Alay を使用する若者が増え、インドネシアを“アライネシア”と表現している例もある[Andreas(2013)]。SNS において、多くの若者がアルファベットの小文字や大文字、数字、記号を使用していることから、こうよばれたとされる。インドネシアでは facebook 利用者が多いことから、多くのインドネシア人がインターネットを利用していることが伺えるため、文字を「書く」よりも「打つ」が日常になりつつあると言っても過言ではないだろう。そのため多くの若者が文字を「打つ」楽しさを覚え、すでに述べたように、標準インドネシア語の語学力が下降している傾向にあるといえる。

インドネシアの Bahasa Alay や日本のギャル文字のように、どの国においても若者言葉は存在するだろう。そして多くの若者が若者言葉を生み出し、日常生活の中で頻繁に使用する。若者言

葉は、メリットとデメリットがあると筆者は考える。メリットは、若者言葉を使用することにより仲間意識が高まり、グループの団結あるいは絆が深まることである。デメリットは、若者言葉を使用する機会が増えるにつれ、正規の母語が話せないまたは書けないということである。近年、インドネシアにおけるインドネシア語や地方語教育が、同国の文科省や州知事によって強化されていることは、このことが起因しているといえよう。文科省は、これまで実施してきた小学生からの英語教育を義務づけず、これからは「英語教育の自由化」を図り、各校が英語教育の授業実施を自由に選択できることとした[Septitana(2013)]。つまり、学校によっては英語教育を実施しないこともあり得る。英語教育に代わり、インドネシア語の授業時間を増やすほか、それまでの英語教育の授業時間にインドネシア語を学習することが狙いである。この背景には、子どもたちが外国語よりもインドネシア語や地方語をまず、勉強する必要があることが考えられる。グローバル社会といわれる現代において、学校教育の場における英語教育は、小

学生の子どもをもつ保護者から重要視されている。しかし同国政府は、英語教育に関しては塾や家庭教師への利用をすすめ、学校では英語教育よりもインドネシア語や地方語教育を強化する方針である。たしかに、英語が話せることに越したことはないだろう。しかしそれは、正規の母語を話せることが前提である。外国語を勉強することよりもまず、母語である正規のインドネシア語を学習してほしいという政府の取り組みは、現代の若者の「母語に対する思い」の変化に繋がるともいえよう。さらに、学校で地方語を学ぶことによって、第1章で述べた「地方語の衰退」を防ぎ、それぞれの地方語の話者の増加に繋がる。

すでに述べたが、Bahasa Alay とは、仲間内でしか読めない文を作り、他者からすれば読解困難であることが特徴であるため、若者は Bahasa Alay を「文字遊び」といった感覚で捉えているといえよう。メールや SMS、または facebook 上で Bahasa Alay を使用することは友人に、より親近感を与える。しかし若者は、Bahasa Alay と正規の母語との使い分けを、場所や相手によって把握する

必要がある。これがなされた時に初めて、Bahasa Alay の本当の意義と存在が分かるのかもしれない。

参考文献資料リスト

- アウンコンサルティング(2013)「世界 40 カ国の facebook 人口推移(2013 年 5 月)」『アウンコンサルティング公式ホームページ』。
(<http://www.auncon.co.jp/corporate/2013/0605.html>、2013 年 12 月 4 日)
- アライドアーキテクツ(2013)『現場のプロが優しく書いた Facebook マーケティングの教科書』マイナビ。
- 朝倉智也(2012)「SNS 好きインドネシア人、ジャカルタが『ツイート』数世界一」『モーニングスター公式ホームページ』モーニングスター株式会社。
(<http://61.213.8.245/msnews/news;jsessionid=FDDE288508288A3D5D454C75E7A93071?rncNo=750749&newsType=emerging>、2013 年 12 月 4 日)
- 浦野崇央(2004)「携帯メール(SMS)における表現法」『インドネシア言語と文化』第 10 号、日本インドネシア学会。
- 内海敦子(2005)「バンティック語の構造と接辞の意味・機能」(博士論文)、東京大学大学院人文社会系研究科。
- 内海敦子(2011)「タラウド語使用地域の言語使用と言語意識——インドネシア国、北スラウェシ州における民族語使用実態」『明星大学研究紀要人文学部・日本文化学科』第 19 号、明星大学人文学部・日本文化学科。
- 金子正徳(2002)「インドネシア新秩序体制における『地方』の創造——言語・

- 文化政策とランブン州の地方語教育」『東南アジア研究』第 40 巻第2号、金沢大学大学院社会環境科学研究科。
- 佐々木重次編(2008)『最新インドネシア語小辞典 第1.3版』Grup Sanggar。
- 佐藤栄作(2013)『見えない文字と見える文字——文字のかたちを考える』三省堂。
- 杉田勘三(1991)『ジャラン ジャラン インドネシア』叢文社。
- 総務省(2012)「項目別に見る携帯電話事情」『世界情報通信事情』総務省。(http://www.soumu.go.jp/g-ict/item/mobile/, 2013年12月3日)
- 長山太(2007a)「SMS/チャット用語・スラング」『インドネシア語辞書』、ジャカルタ: DISCOVER-ID。(http://discoverid.com/modules/xwords/category.php?categoryID=3, 2013年4月22日)
- 長山太(2007b)「略語」『インドネシア語辞書』ジャカルタ: DISCOVER-ID。(http://discoverid.com/modules/xwords/category.php?categoryID=2, 2013年4月22日)
- 日本アセアンセンター(2012)「第1章 インドネシアに関する基礎情報」『日本アセアンセンター公式ホームページ』日本アセアンセンター。(http://www.asean.or.jp/ja/asean/know/country/indonesia/invest/guide/09-01.html, 2013年12月11日)
- Andri Wicaksono (2010), *Tinjau Sosiolingustik Bahasa Alay dalam Konstelasi Kebahasaan Saat Ini* [今日の言語形態における Bahasa Alay の社会言語学的考察], Surakarta: Universitas Sebelas Maret。
- 日本貿易振興機構海外調査部シンガポール事務所(2012)『東南アジアにおけるインターネット普及状況と SNS 調査』、日本貿易振興機構(ジェトロ)調査企画課。
- 原田和英(2007)「ソーシャルメディアの可能性」SE 編集部(編)『SNS の研究』翔泳社。
- 深見純生(1998)「古代国家の展開」、綾部恒雄/石井米雄編『もっと知りたいインドネシア[第2版]』弘文堂。
- 舟田京子(1992)「Bahasa Prokem [バハサ・プロケム]」『第22回日本インドネシア学会研究報告要旨』日本インドネシア学会。
- 降幡正志(2002)「言語規範と外国語教育——インドネシア語の場合」『語学研究所全集』第7号、東京外国語大学語学研究所。
- 降幡正志(2004)「インドネシア語」『言語情報学研究報告』第4号、21世紀COEプログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」東京外国語大学大学院地域文化研究科。
- 米川明彦(2006)「若者ことば研究序説」『月刊言語』3月号、大修館書店。
- Andreas Ideanov, Iriani Melania, Reza Wattimena, dan Yohanes Fakundus (2012), *Indonesia atau Alaynesia?* [インドネシア、それともアライネシア?], Surabaya: Universitas Katolik Widaya Mandala。
- Ayu Shinta(2011), *Handbook 4LAY (Kamus Pintar Bahasa Alay)* [ハンドブック“Alay”、Bahasa Alay の百科], Yogyakarta: ARASKA。
- Boy Surya (2004), *Kamus Slang* [スラング辞典], Jakarta: MBDC。

- (<http://kamusslang.com/>、2013 年 4 月 17 日)
- Caroline Damanik(2012a),“Bahasa Alay? Biarkan saja.”[Bahasa Alay? 好きにすればいい], *KOMPAS.COM*, Jakarta: Kompas Cyber Media (Kompas Gramedia). (<http://edukasi.kompas.com/read/2012/10/29/15275282/Bahasa.Alay.Biarkan.Saja...>、2013 年 6 月 26 日)
- Caroline Damanik(2012b),“Aku Lebih Suka Pakai Bahasa Indonesia”[僕はインドネシア語を使用するほうが好きなんだ], *KOMPAS.COM*, Jakarta: Kompas Cyber Media (Kompas Gramedia). (<http://edukasi.kompas.com/read/2012/10/30/10532660/Aku.Lebih.Suka.Pakai.Bahasa.Indonesia>、2013 年 6 月 26 日)
- Debby Sahertian (2001), *Kamus Bahasa Gaul (Kamasutra Bahasa Gaul)* [若者語辞典], Jakarta: Pustaka Sinar Harapan.
- Doddy Urbanus (2009), "Bahasa Gaul dan Solidaritas Kaum Muda" [若者言葉と若者たちの団結], *Bahasa Kita – Indonesia Language Online Resource*, n.p.: Bahasa Kita_Indonesia Language Online Resource. (<http://bahasakita.com/bahasa-gaul-dan-solidaritas-kaum-muda/>、2013 年 4 月 22 日)
- Dyah (2006), "Bahasa Gaul dan Bahasa SMS" [若者言葉と SMS 言葉], *balipod.com*, n.p.: Bulletin Solutions. (<http://balipod.com/bahasa-indonesia-forum-f19/bahasa-gaul-dan-bahasa-sms-t1575.html>、2013 年 4 月 22 日)
- Fera Hayustin (2012), “Fenomena Bahasa Alay Melanda Pemuda Indonesia” [インドネシアの若者たちを襲う Bahasa Alay 現象], *Info special.net-News, Enterteimant and lifestyle-*, n.p.: Info special.net-News, Enterteimant and lifestyle-. (<http://m.infospesial.net/21110/fenomena-ciyus-miapah-melanda-pemuda-indonesia/>、2013 年 6 月 19 日)
- Hajingfai (2012), “Ternyata Bahasa "Alay" Sudah Ada Sejak 1835” [実際には Bahasa Alay は 1835 年から存在していた], *Hajingfai-Lucu Humor-*, n.p: Hajingfai. (<http://hajingfai.blogspot.jp/2012/01/ternyata-bahasa-alay-sudah-ada-sejak.html#axzz2mTJDBQVT>、2013 年 12 月 4 日)
- Inoue, Kazumi (2012) *Bahasa Gaul dalam Novel Berjudul “Brondong Lover” Karya Stephanie Zen*, [ステファニー・ゼン作「Brondong Lover」におけるインドネシアの若者言葉], Surabaya: Universitas Dr. Soetomo.
- Irina Santana Melania (2012), “Bahasa Alay Simbol Kekreatifan Remaja” [バハサ・アライは若者の創造的シンボル], Surabaya: Universitas katolik Widya Mandala.
- Jodhi (2010), “Menyoal Bahasa Gaul” [若者言葉問題], *Kompas.com*, Jakarta: Kompas Cyber Media (Kompas Gramedia). (<http://oase.kompas.com/read/2010/03/20/11043981/Menyoal.Bahasa.Gaul>、2013 年 6 月 26 日)
- Latier (2010), “Tentang Bahasa Alay Tidak Merusak” [Bahasa Alay が害を与えないことについて], *Kompas.com*, Jakarta: Kompas Cyber Media (Kompas Gramedia).

- (<http://edukasi.kompas.com/read/2010/10/29/12362952/Tenang.Bahasa.Alay.Tidak.Merusak>、2013年6月26日)
- Mufti Ali (2010), “Ternyata Koran Bahasa Alay sudah Ada Sejak Lama, Gak Percaya? Cekidot!” [Bahasa Alay の新聞は、実は昔から存在していた。信じられるかい?], *Uniq post*, n.p.: Situsdotco. (<http://uniqpost.com/5250/koran-bahasa-alay/>、2013年6月19日)
- Mustakim (1994), *Membina Kemampuan Berbahasa: Panduan ke Arah Kemahiran Berbahasa* [言語運用能力の育成——コミュニケーション能力への手引き], Jakarta: Gramedia Pustaka Utama.
- Ray Jordan (2013), “Jokowi: Siswa SD Lebih Bagus Fokus untuk Bahasa Indonesia Dulu” [ジョコウィ、小学生へのインドネシア語フォーカスのすすめを語る], *detiknews*, Jakarta: deikcom. (http://m.detik.com/news/read/2013/12/13/121057/2441187/10/jokowi-siswa-sd-lebih-bagus-fokus-untuk-bahasa-indonesia-dulu?utm_source=twitterfeed&utm_medium=twitter、2013年12月26日)
- Saiful Hadi, M (2013), “Twitter bisa Pakai Bahasa Gaul Inggris” [ツイッター上での若者英語の使用], *ANTARA NEWS.com*, Jakarta: Antara News.com. (<http://www.antaranews.com/berita/357536/twitter-bisa-pakai-bahasa-gaul-inggris>、2013年6月19日)
- Sepitana Ledysia (2013), “Mendikbud: Bahasa Inggris Tidak Wajib, Bukan Dihapus” [文科省、英語教育を消失させるのではなく、義務付けないことを言及], *detiknews*, Jakarta: detikcom. (<http://m.detik.com/news/read/2013/12/11/232036/2439452/10/mendikbud-bahasa-inggris-tidak-wajib-ukan-dihapus?nd772204btr>、2013年12月26日)
- Tirta Hardi Pranata (2011), “Bahasa Alay” [バハサ・アライ], *LPMJOURNAL.com*, Yogyakarta: Sekolah Tinggi Ilmu Manajemen dan Ilmu Komputer Amikom. (<http://www.lpmjournal.com/review/bahasa-alay>、2013年6月19日)
- Twitter (2013) 「Twitter について」 『Twitter へようこそ』CA: Twitter, Inc.。 (<https://support.twitter.com/groups/50-welcome-to-twitter/topics/204-the-basics/articles/247765-twitter#>、2013年12月16日)

